

## 公開シンポジウム

# 研究・教育者等のキャリアパスの育成と課題

主催：日本学術会議 生物科学分科会

後援：生物科学学会連合

日時：平成19年10月18日（木）13:00～18:00

場所：日本学術会議講堂

東京都港区六本木 7-22-34

（東京メトロ千代田線「乃木坂」駅下車 青山霊園方面出口徒歩1分）

はじめに

浅島 誠（東京大学副学長，日本学術会議副会長，生物科学学会連合代表）

現状分析

宮島 篤（東京大学分子細胞生物学研究所教授，日本学術会議生物科学分科会副委員長）

**基調講演** 大学院重点化とポストク1万人計画が目指したもの，もたらしたもの

有馬朗人（東京大学名誉教授，元文部大臣，日本科学技術振興財団会長）

博士号の価値～生物科学系のキャリアパスを考える

大隅典子（東北大学大学院医学研究科教授）

大学における科学技術キャリア創生支援の試み

兼松泰男（大阪大学先端科学イノベーションセンター教授）

製薬企業からみた，博士号取得者への期待

竹中登一（アステラス製薬会長）

リクルートからみた，高学歴人材の活用について

大垣憲之（リクルートエージェンツ執行役員）

若手人材のキャリアパス多様化に向けて

山脇良雄（文部科学省科学技術・学術政策局基盤政策課長）

総合討論

司会 西谷和彦（東北大学大学院生命科学研究科教授，日本学術会議生物科学分科会幹事）

米田悦啓（大阪大学大学院生命機能研究科教授，日本学術会議生物科学分科会幹事）

おわりに

中野明彦（東京大学大学院理学系研究科教授，日本学術会議生物科学分科会委員長）

事前申し込み不要 来聴歓迎

問い合わせ先

理化学研究所・中野生体膜研究室

E-mail: kfukaya@riken.jp

Fax: 048-462-4679